

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童発達支援 ふるーれ		令和7年5月12日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	無記入 1	・机、いす等は必要に応じて出し入れし、必要な空間の確保をしている。	・現状を維持する。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	無記入 1	・基本的には1対1の配置を維持してゐる。	・現状を維持する。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	2 無記入 1	・マットで色を分けて、室内での移動の手がかりにしている。 ・手を挟みやすい箇所や室内の段差を補修している。	・玄関前の階段の段差 借家のため改修はできないが、危険を伴うと予測されるお子さんにはスタッフが見守り支援していく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	0	・活動ごと又はお子さんの状況に応じて、机等の消毒を行っている。 ・お子さんの動きや特性に合わせて机の配置を考慮している。	・現状を維持維持する。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	2 無記入 2	・個別専用の部屋でないが、個別に活動できるように、机の配置位置を工夫している。	・現状を維持する。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	無記入 2	・その日のミーティングでタイムリーに話し合い、その結果や内容についてスタッフ全員に周知している。またその都度、内容確認を行っている。	・現状を維持する
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	無記入 1	・保護者から寄せられた評価表の結果から、必要に応じて、法人が対応可能なものを改善するようにしている。	・現状を維持する
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	1 無記入 1	・日々の療育後に振り返りの時間を設けている。 ・年間4回職員全員参加の打ち合わせを行ってその中で意見等の把握をしている。	・日々の支援に追われ、なかなか意見共有する時間が持てない。 ・特定の職員の意見が主になることがないように公平に意見を出し合う場と機会を設ける。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	9	・区の集団指導や訪問で指摘のあった項目について職員全体に周知し、意見交換をして、改善につなげている。	・第三者評価を受けていない。 今後検討していく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	無記入 1	・職場内研修を実施するほか、外部研修の資料を配布し、必要に応じて低トップ	・現状維持
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	無記入 2	・公表されている。	・年度ごとに見直しを行い、状況にあった支援プログラムを作成する。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11	無記入 1	・療育の姿を複数の職員で評価し、療育参観時の子どもの姿から保護者とともに課題を確認したうえで個別支援計画案を作成している。 ・計画案を保護者に提示し意見を伺い、必要に応じ修正したものを提示して承認頂いている。	・現状を維持する
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	無記入 1	同上	・現状を維持する
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	1	・療育に関わるスタッフ全員が、個別支援計画を共有できるように、個人記録に綴って閲覧できるようにするとともに、療育前打ち合わせで、支援計画に沿って対応について確認している	・非常勤職員が多いため、療育に携わる職員が個別支援計画を共有する時間の確保が課題。

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	2 無記入 2	・各項目を標準化した5段階で評価・記録している。併せて、突発的又は通常と異なる行動や反応（プラス面、マイナス面）を記述し確認している。	・現状維持 ・さらに職員の視点を一定化し評価するシステムの構築。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	無記入 2	・個別支援計画には、各支援のねらいとその支援内容について、設定している。	・個別支援計画の本人支援に記されている内容のさらなる具体化が望まれる。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	無記入 2	・療育前に打ち合わせ時間をもち、お子さん様子を加味しながら、関わる職員全員が、プログラムの立案に関わっている。	・現状を維持する。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	無記入 2	・活動の流れは一定に行い、お子さんが見通しをもてるようにしながら、各活動の中で変化を持たせている。	・現状を維持する。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10	無記入 2	・お子さんの状況に合わせて、個別場面と集団場面を組み合わせる療育を行っている。特に年長児については、集中して課題に向かう時間と集団で活動する時間を設けて対応している。	・現状を維持する。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	0	・打ち合わせを確実にし、プログラムの詳細な内容と、職員の役割分担、支援中の動きなど綿密な打ち合わせをしている。	・現状を維持する。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12	0	・療育終了後、記録をとりながら、行われた支援に対するお子さんの反応や対応の問題点について報告し共有している。	・現状を維持する。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12	0	・標準化したチェック方式の記録で活動の参加状況の評価を行っている。	・現状を維持する。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	無記入 1	・基本的には半年ごとにモニタリングを行い課題や取組み等の見直しを行っている。（半年以内で達成又は半年過ぎても未達成等お子さんの状況に応じて見直しをしている。）	・現状を維持する。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	3 無記入 2	・今年度はその機会がなかったが、過去には児童発達支援管理責任者（管理者兼務）が出席した。	・今後も要請があれば参画していく。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	3 無記入 3	・お子さんの通っている幼稚園や保育園と、保護者の申し出により、書面でのやり取りを行い連携している。	・今後も保護者からの要望に応じて連携をとっていく。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0 無記入 3	・上記と同じ ・年長クラスのお子さんに対して、親御さんの申請に応じて「就学支援シート」を作成している。	・上記と同じ。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0 無記入 3	・年長クラスのお子さんに対して、保護者の申請に応じて「就学支援シート」を作成している。	・現状を維持する
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	1	4 無回答 7	・現在の段階では、児童発達支援センターと連携をとる必要性を感じていない。	・今後、必要であれば連携を図っていく。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	9 無回答 3	・現在通っているお子さんのほとんどが、幼稚園や保育園に通っており、他の子どもと接する機会を有している。	・現状を維持する。

	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0 無記入 1	・送迎時には、健康状態や活動の参加状況など、一人ひとり丁寧に伝えている。 ・保護者が話しやすい雰囲気職員全体で持てるようにしている。	・現状を維持する。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1 無記入 5	・家族支援として、兄弟についての相談を受け付けている。また練馬区主催の講演会等の情報提供をしている。	・法人主催での保護者向けの勉強会等の開催を検討する。
保 護 者 へ の 説 明 等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0 無回答 2	・利用契約時に、重要事項説明書の説明と一緒に支援プログラム等について説明している。	・現状を維持する。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	無回答 1	・送迎時や療育参観、保護者会等で得た保護者の要望とお子さんの状況から、個別支援計画案を作成し提示し、保護者が内容確認して指摘事項があれば話し合い、修正して個別支援計画を作成している。	・現状を維持する。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11	無回答 1	・計画案を提示する際に、必要に応じて説明を行っている。また修正がある場合も同様に保護者からの要望を聞き取り、修正した箇所の説明を行い、同意を得ている。	・現状を維持する
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0 無回答 2	・心理相談日を設け、保護者からの申し出の他、送迎時の保護者との会話、連絡帳に記載されている内容などから心理相談につなげている。2歳児クラスにおいては、週1回はフィードバックを行っている。	・現状を維持する
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	0 無回答 4	・年2回、クラスごとの保護者会を実施している。	・兄弟姉妹の対応はしていない。 家族支援として心理スタッフによる兄弟姉妹の相談は引き続き受けていく。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0 無回答 1	・契約時に、心理相談について説明している。相談は対面で行うことを原則とするが、家庭の事情を鑑み、違う方法をとることもある。 相談日は、申請時に心理相談日を提示して保護者の都合の良い日を選択していただくようにしている。緊急の場合は、その時の状況に応じて対応している。	・現状を維持する
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11	0 無回答 1	・毎月「ふるーれだより」を発行し、休日の予定、活動報告と心理スタッフによる「療育の中から」を発信している。また毎年3月号は、卒する年長児の保護者からのメッセージを特集号として発行している。 ・ホームページには、利用者の募集状況と、支援プログラム、活動の様子を掲載し、募集状況は順次更新している。	・現状を維持する。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0 無回答 1	・入所の契約時に、個人情報の取扱いについて説明し、「個人情報使用同意書」に署名いただいている。 職員には、毎年の契約時に個人情報に関する誓約書にサインし、個人情報保護について徹底している。	・現状を維持する。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0 無回答 2	・子どもの意思疎通や情報伝達については、個々の発達状況に応じたコミュニケーションツール（絵カード中心）を用意している。	・現在のところ保護者の中に、特別はツールが必要な方はいない。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	7 無回答 3	・保護者の子どもに対する障害受容の状況から、積極的に地域に開かれた事業運営を行っていない。近隣のかたには挨拶をする程度の関係にとどめている。	・現状を維持する
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0 無回答 1	・各マニュアルについて、策定していることは伝えて、必要に応じて対応している	・職員にも保護者にも周知には至っていない。 ・必要に応じて周知していく

非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	0 無回答 1	・2か月に1回、職員は火災、地震等の災害時の訓練を行っている。 ・幼児クラス中心に、かるたや紙芝居、クイなどで防災に関することを伝えたり、防災頭着用する経験を行っている。 ・訓練の報告を、連絡帳やふるーれだよりで周知している他、災害伝言ダイヤルの試行のお知らせをして、参加を募っている。	・現状を維持する。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	0 無回答 1	・契約時に、服薬やてんかん発作等について確認している。 ・療育時間内での服薬は実施していない。 ・手の消毒の際に使用するアルコール等について、個々に確認を取っており、使用不可の場合は代用のものを用意している。 ・インフルエンザ予防接種等については、受け入れ時に確認するようにしている。	・現状を維持する。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2 無回答 6	・食事やおやつ提供はしていない。 ・入所時に食物アレルギー等の有無について確認している。	・現状を維持する。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0 無回答 1	・毎月1回、施設内外の安全点検を行い、状況に応じて、修理等の対応をしている。 ・安全計画は年度ごとに見直し作成している	・現状を維持する。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0 無回答 3	・危険が予想される場所や行為について、その都度、注意喚起している。	・利用家族全体への周知は不十分だと思う。 ・安全管理について、計画に基づき周知できるように方法を検討する。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12	0	・療育のなかで発生するヒヤリハット事項を記録し、打ち合わせの中で全体周知するとともに、定期的に傾向を分析して職員間で共有している。	・現状を維持する。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12	0	・定期的に職場内で研修会を開催している。 ・個別支援計画の中で、身体拘束について明記するとともに、日々の療育の記録をとるようにしている	・保護者への周知が不十分。 ・ふるーれだより等で情報提供について検討する。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	12	0	・個別支援計画の中に、身体拘束について明記して了解を得ている。療育の中で身体拘束を行った場合の記録を取り、対応について検討している。	・現状を維持する。